



ありがとうございました

「児童福祉のために役立ててください」とボランティアグループYACHIROCK様から知育玩具の寄贈をいただきました。

環境美化教育優良校等表彰で優良校
ふるさと祭り清掃に参加する大和田中学校



夏休み中なので、部活動の一貫や個人で自主的に参加しています

八千代ふるさと親子祭りの翌朝に行われているボランティア清掃に、7年前から参加している大和田中学校。環境美化教育優良校等表彰で優良校を受賞しました。早朝5時30分からにもかかわらず、昨年は600人が参加。てきぱきとごみを分別する姿に「見ていて気持ちがいいね」という声。これからも、地元の祭りが長く続いていくように願って取り組んでいきます。



『ゆめみるチーバくん』ダンスコンテスト
PR動画に出演中

Hayatoさん（八千代市出身）

県が主催している「ゆめみるチーバくん」ダンスコンテストのPR動画でヒップホップバージョンに出演しているHayatoさん。ダンス&ポータルグループ「WEBER」で活躍する25歳です。

▲みんなで一緒に千葉の頭文字「C」のポーズ

ダンス を始めたのは
父親が人と違う習い事をさせたかったから。女の子ばかりで最初はイヤでしたが、踊っていくうちにどんどん好きになりました。

休日の息ぬきは
ゲーム
e SPORTSの種目にはまっています。



八千代 は、
のどかなところが好きです。
都心からの距離感もちょうどよくて、帰ってくると安心します。

「千葉愛」 があって、
地元で貢献できるアーティストを目指しています。

夢は日本武道館
でのライブ
今年は新しいことにチャレンジして「WEBER」のことをたくさんの人に知ってもらいたいです。

【ゆめみるチーバくんダンスコンテストの応募は28日休まで】
千葉県にゆかりのある人、チーバくんLOVEの人なら誰でも応募できます。ダンスは基本の振り付けでも、自分で考えたものでもOK。自由なスタイルで、思い切り個性をアピールしてください。審査委員長は「ゆめみるチーバくん」の振り付けをしたパピイヤ鈴木さんです。応募方法など詳しくは、県のホームページか「チーバくんを探せ」で検索。

郷土料理で一足早い春
桃の花の太巻き寿司づくり



食べるのがもったいないですね

千葉県の郷土料理として、冠婚葬祭やお祭りのごちそうとして振る舞われてきた太巻き寿司。季節ごとの絵柄が美しく、目でも楽しめます。1月22日、八千代台公民館で行われた体験講座に、12人が参加。桃の花にチャレンジしました。花の形を想像しながら巻くという、慣れない作業の連続でしたが、桜でんぶを使ったご飯で作った花びらからは、一足早い春が感じられました。

気持ちよくストレスを発散
阿蘇公民館の「ドラムに挑戦！」

1月19日、阿蘇公民館で開催された「ドラムに挑戦！」に8人が参加。ほとんどの人がドラムに触れるのが初めてで、最初はスティックと丸椅子を使った、イメージトレーニングからスタートしました。ドラムは、演奏が難しそうですが、体全体に響く音は迫力満点です。聞いているだけでも、自然と体が動き出します。練習のかいあって、最後にはみんな簡単なフレーズを叩けるようになり、気持ちよくストレスを発散することができました。参加者からは「初めての挑戦で無理だと思っていたけれど、楽しかったです」と思わず笑顔がこぼれました。



参加者同士の新しい輪が

活動を続けることに意義が
まちづくり・ひとづくりシンポジウム

日本は社会的な孤独度が高い国。家族や会社での関係性が希薄になる中で、地域の市民活動は、よりよい生活や心身の健康維持につながります。1月27日に市民会館で開催した「まちづくり・ひとづくりシンポジウム」に、市内でボランティア活動をしている人など61人が参加。講義やワークショップを通して、活動を続けていくことの意義を再認識しました。

八千代歌壇

佐波 洋子選

習志野の空におりくる落下傘冬の夕暮れ赤くそめあげ
（八千代台東）森野 豊作
花咲けばアガパンサスと口に出るも散れば忘れる 名札立てよう
（上 高野）上岡あや子
シリアから解放された安田さん家族写真におにぎり持ちし
（下 市場）村越喜美子
百枚の庭に粉を干したる日追憶のはるか菊乱れ咲く
（村 上）網島みち子
屋敷に煮かきご食みし小名浜港ガランと広い福島の秋
（八千代台東）伊藤 浩子
有明の満月まさにわが前に瑞光のごと朱を帯びてあり
（八千代台西）元村 泰介
鉛ふたつボンと置きゆく友の背昨日の齟齬のとけし瞬間
（吉 橋）宮谷あや子
からすうり赤き実割れば黒き種ちいさなちいさな打ち出の小槌
（桑 納）石上 文枝

選評 一首目、習志野自衛隊の演習の光景が。上空の軍用機から空中を落下する白い落下傘が夕日に赤く染まる光景は美しくもあり不穏でもある。三句に「を」を入れ結句は終止形に。二首目、庭の花でも葉が散ってしまうと何の花だったか忘れる事がある。この歌の手柄は結句で、口語が効いている。三首目、武装勢力に三年前拘束された安田順平氏の解放後の家族写真。お握りが全てを代弁する安堵感を伝え、そこに作者は「よかったね」と呟くような気分が伝わる。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

名産をふるさと税で食べ比べ 勝田台 藤川 朝生
百年をIPSがまた伸ばす 勝田台 塩田 正男
ナマハゲだ勢いつけてママの胸 勝田台 渡辺ひとし
ドーピング栄光の夢打ち砕く 大学町 伊藤ばん子
窓開けて位牌の母に十三夜 緑が丘 桃井 もも
復興の遅れを隠す雪化粧 萱田町 渡辺 昭二
七癖を承知貫った美人妻 村 上 藤原 敏弘
病得てこよみをにらみあせった日 大和田新田 渡邊けい子
西暦を和暦に変えるボケ防止 八千代台北 萩原 桜児
若い医師ためらいもなく加齢です 勝田台 阿部ふき子
厚化粧魔法のきかぬ初鏡 勝田台 三宅 洋子

防災無線自動電話応答サービス
0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます